

様式第2号（第3条、第6条、第7条及び第8条関係）

事業計画書（実績書）

令和6年3月31日

団体名 綾部市精神保健家族会

事業の目的 （何のために行う事業なのかなど、事業の趣旨や目的を記入してください。）	幣会は精神障がい者・その家族・支援者で構成されている。会員の親睦互助を図り精神疾患に対する理解を深め精神保健福祉に対する知識を向上させると共に、障がい者並びに回復者・家族に対する支援を行う。
事業の名称	綾部市精神保健家族会
事業費 （市補助金）	182,082円 （ 80,000 円）
補助金の使途 （団体活動のどんな事業経費に補助金が充当されるか記入してください。）	<ul style="list-style-type: none"> ・交通費（交流会・講演会の際のバス代・高速代等） ・通信費（京都連合会、全国連合会の冊子郵送・事務連絡） ・会場費（毎月行う家族相談会の会場費） ・負担金（京都連合会・人権教育推進連絡協議会他） ・事務費その他（消耗品・コピー・講師謝礼）
事業実施期日	令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日
事業実施場所	主に綾部市内、亀岡市、宮津市、京都市
事業の概要 （事業の実施方法、内容について記入してください。）	<ul style="list-style-type: none"> ・家族相談会（毎月第3火曜日13:30 日東精工アリーナにて） ・例会（奇数月第2火曜日13:30 サクラテイエにて 勉強会と家族交流会） ・京都精神保健福祉推進家族会連合会（京家連）の会議 ・京家連の交流会・講演会に出席 ・運営委員会開催 ・みんなねっと（全国精神保健福祉会連合会の月刊誌）とスマイル（京家連の季刊誌）の研鑽
補助金の効果（成果） （計画書では期待できる効果を、実績書では得られた成果を記入してください。）	他所での交流会・講演会に積極的に参加ができた。家族相談会が会場費の心配をすることなく、毎月実施できた。

様式第4号（第3条、第7条及び第8条関係）

収支予算書（計算書）

令和6年 3月31日

団体名 綾部市精神保健家族会

(単位 円)

	区 分	予算額	収入済額	明 細
	収 入 の 部	市補助金	80,000	80,000
繰越金		19,722	19,722	
会費		71,000	74,000	正会員3000×14 賛助会員2000×16
物品販売		19,276	17,850	手数料
利息		2	2	
合 計		190,000	191,574	
	区 分	予算額	支出済額	明 細
	支 出 の 部	会場費	30,000	30,600
事務費		30,000	30,580	消耗品費、コピー等
負担金		36,000	36,000	京都連合会・社協他
交通費		60,000	56,765	交流会・講演会バス代・高速代等
通信費		20,000	21,927	月刊誌他郵送料・切手等
保険料		1,800	1,200	ボランティア保険料
予備費		12,200	5,010	講師謝礼 お供え菓子
合 計	190,000	182,082		
差 引		0	9,492	